

まだ記憶に新しい2月の雪。ひと月余りの間に南岸低気圧のいたずらでまた積雪がありました。その翌々日、朝のうちの雨があった後、日が差してくると水分たっぷりの畑から蒸気が上がりました。



今回の積雪は2cmほど。水分が多く、重い雪で2月の雪から復旧させたブルーベリー園のネットは再び被害を受けました。雪がネット上にたまり、柱と柱の間に集まって、ネットを引き下げました。そのため、両サイドの柱が引き倒されました。2、3月に降雪は珍しいことではありません。しかし、今年は2度も降雪による被害を受けました。直近の3年はこうしたことが無かったのですが、暖冬でありながら天候の。



今年はオリンピックイヤーということで、鶴ヶ島市内で麦が栽培されています。この麦は、「雨乞」の「竜蛇」の材料として使われます。このお祭りは国選択無形民俗文化財に指定されており、勇壮なものです。現在はうるう年に、すなわち4年ごとに行われています。

写真は、農園で栽培している麦です。農園の体験授業を履修する学生の喉を潤す麦茶の原料となる六条大麦です。3回の麦踏を経て、まもなく茎立ちを迎えるところです。梅雨入り前には収穫し、調整・焙煎して、薬缶で煮出します。

野鼠被害については既報しました。

そのネズミを先日、百舌が捕まえていました。蠟梅の枝にとまり、「早贄」にしようとしているようにみえました。しかし、しばらくすると体調5cm余りのネズミを啜って飛んで行きました。

この冬、農園ではしばしば百舌を見かけました。良い声でさえずっていたかと思うと畑におりて虫を啄んでいました。

